



九中だより

りんどうの花

令和7年度 第3号

令和7年5月30日

山形市立第九中学校

校長 土井 正路

さらなる九中の発展を願って

50周年創立記念式・記念イベント

5月1日(木)、本校の50周年創立記念式が行われました。同窓会・PTAを中心に実行委員会を組織し準備して参りました。記念式典では、校長よりこれまでの本校の歩み、合併当時の苦労、校歌に込められた想いなどを話しました。そして、鈴木博幸同窓会長様からのお祝いの言葉、生徒会長さんからの代表の言葉と続きました。後半は生徒へのサプライズ企画として、二組のタレントさんをお招きし、トークショーを行いました。人目は山形を中心に活躍している「勝手にオネーサン」非常に気さくな方で、これまでの自分の歩んできた道や山形愛について熱く語っていただきました。九中生にたくさんのメッセージを伝えてくれました。テレビやネット動画などでお見かけしたとき、もっと身近に感じられることでしょう。続いて登場したのは、お笑い芸人の「蛙亭」さん、生徒たちも芸人の登場に驚きの声があがっていました。トークあり、クイズ大会あり、じゃんけん大会でのサイン会ありと大変盛り上がったイベントとなりました。イワクラさんからは本校の時計塔もネタにしてもらい、九中の創立記念を盛り上げていただきました。また、中野さんの絵の上手さにびっくりしました。二人のかけあいは「さすが、お笑いのプロ」だなど感じさせられるふるまいでした。山形にふるさと納税しているという裏話を校長室でお聞きしました。お話ししていて、非常に謙虚で素敵なお二人でした。ありがとうございました。



注：勝手にオネーサン、蛙亭さんには許可をいただいて写真を掲載させていただいております。この画像を許可なしにSNS等にあげるような2次使用はできませんのでご承知おきください。

創立記念式の校長式辞から 全文は学校ホームページよりご覧ください。

本校は、南山形中学校と本沢中学校が統合されて、1975年に開校しました。当時、校舎が完成したものの教室にあるべき生徒用椅子は用意されておらず、南山形中と本沢中の生徒がみんなで自分の椅子を運んだそうです。中心になって動いたのは、それぞれの学校の3年生、つまり新しい校舎には入ることのない人たちでした。自分たちの後輩が困らないように自ら動く、まさに「ボランティアの九中」の先駆けでないでしょうか。また、校舎と机以外にはほとんど何もなかったため、地区の皆さまからの寄付を集め、備品を整備したそうです。まさに地区の方々に支えられたできた学校といえるでしょう。

現在も歌われている校歌は創立当時にできたものですが、作詞した芳賀秀次郎先生は校歌を作るにあたり、次のように述べています。「詩の調子は北原白秋の愛した簡潔で力強い八・八調です。変化に乏しくなるので途中でゆるやかで優しい七・五調を入れました。1番はやさしさ、清らかさ、あたたかさを中心として、2番は強さ、雄々しさ、厳しさを中心としたつもりです」とあります。九中生に何を求め、何を期待していたのが推測されます。校歌は学校の受け継いでいくべき大事な文化の1つです。私は「きよらなる花りんどうの 花の生命のひとすじに」の部分が大好きです。「りんどうの花」の凜とした美しさ、「ひとすじに」という言葉に込められた「いさぎよさ」「まよいのなさ」にひかれます。本校の教育目標である自主自律にも繋がっているような気がします。そして、りんどうの花言葉は「誠実」「正義」だそうです。が、「悲しんでいるあなたに寄り添う」という意味もあるそうです。「共栄」の原点といえませんか。皆さんも校歌の歌詞の好きな部分を1つ探し、心に刻んでください。「合唱の九中」につながるのではないのでしょうか。

今、私達は家庭、地域の皆様の大きな支援のもと、自主自律、創造、共栄という教育目標を掲げ毎日の学校生活を送っています。私たちは、学校の「伝統や文化」をしっかりと受け継ぎながら、新たな一歩を踏み出していかなければなりません。最後に山形九中最初の生徒会長さんが当時全校生に向けた言葉を紹介します。「九中第一歩の生徒会を活発な協力性のあるものにしよう」という目標をかかげて、私たちはこの一年間をお互いに助け合って活動してきました。後輩諸君、第一歩を踏み出した生徒会を会員みんなの手で作りに上げていってください。いかなる場合でも乗り越えられるような土台を築き、大きく躍進することを願います。」

生徒のみなさんの日々の取組や活動が九中の新たな歴史の1ページを築いていくのです。九中生全員が一つの方向に向かって、決意新たにみんなで突き進んでいきましょう。さわやかで可憐で凜として野に咲く『りんどうの花』のように強く、そしてやさしく。(第20代校長 土井正路)



50周年創立記念式にあたり

生徒代表の言葉より(抜粋)

生徒会長

これまでの50年、多くの先輩方が力を尽くし、築き上げてこられた数々の伝統。それらは、「今を生きる私たち」にとって、かけがいのない道しるべであり、大切な財産です。今年度の生徒会では、『交心～「声」と「想い」を重ね合い、笑顔の九中を創り上げよう～』というスローガンを掲げ、日々の活動に取り組んでいきます。挨拶運動をはじめとする様々な取り組みを通して、仲間の「声」に耳を傾け、自らの「想い」を発信し合いながら、より温かく、活力のある学校を目指していきます。全校生449名にとってこれからの九中を創っていくことは大きな使命です。伝統を受け継ぐだけでなく、自分たちで新しい形で未来へと発展させていくことが、私たちの責任であり、誇りでもあります。「温故知新」—古きを温めて新しきを知る—これまで連続と続いてきた50年の歴史を胸に、次の50年へと続く道を、仲間と共に力強く切り拓いていきます。いざ、いざ、進め!雄飛するわが朋 我らが九中生徒会。

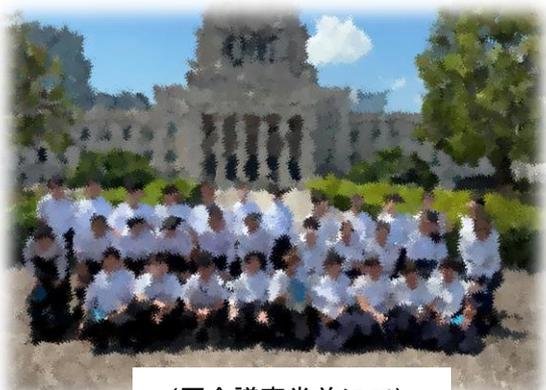


「絆～心と視野を広く！絆を深く！～」

～3学年 修学旅行～

5月13日（火）～15日（木）に、3学年が東京方面に修学旅行にでかけました。笑顔いっぱいの旅となりました。「絆～心と視野を広く！絆を深く！～」のスローガンのもと、大都会の雰囲気を感じてきました。1日目の見学地は「国会議事堂」、「オリンピックミュージアム」、「東京スカイツリー」、「浅草寺」でした。国会議事堂の見学は上山出身である衆議院の遠藤利明議員の紹介で実現しました。当日は遠藤さんからもお話をいただきました。国会議員の仕事を知ることができました。

「東京スカイツリー」、「浅草寺仲見世」は外国人観光客の皆さんでいっぱいでした。土日はもっと混むのですね。



（国会議事堂前にて）



（たくさんの人でごった返していた浅草寺境内）

2日目はクラス別研修でした。1組が「東京タワー・明治神宮」、2組が「レインボーブリッジ・日本科学未来館」3組が「明治神宮・マクセルアクアパーク品川」、4組が「横浜赤レンガ倉庫・カップヌードルミュージアム」に出かけました。それぞれ楽しい研修となりました。夜は楽しみにしていた「ディズニーシー」での活動でした。みんな、大興奮でした。



（レインボーブリッジの下を歩く）



（ディズニーシーの写真撮影場所）



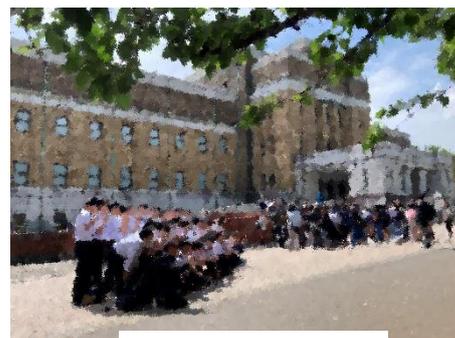
（宿泊したホテル）

3日目は上野公園での班別研修でした。少し汗ばむ気温でしたが、それぞれの班が事前に計画した見学先での研修を楽しみました。

非常に充実した3日間でした。楽しいだけでなく、最高学年として何を大事にこれからの学校生活を送っていくか。仲間のためにそれぞれ何ができるのか、そんなことにも気づいた旅行となりました。学んだことを学校生活のどこで活かして行けそうですか？



（上野動物園前）



（科学博物館前）

自然の中で体験してきました

～1年生 自然の家研修～

5月22日(木)、1学年が山形市少年自然の家にて研修を行いました。学年・学級の団結力を強くすることができた研修となりました。自然の家に到着し、すぐの野外炊飯。うまく火がつけられるか心配でしたが、着火剤に助けられながら、どの班も無事に焼きそばを作ることができました。午後からはプロジェクトアドベンチャー・フィールドアスレチックの予定でしたが、雨天のため、体育館での長縄跳びを行いました。それぞれのクラスで工夫して挑戦することができました。



6月の主な予定

6/2(月)	衣替え
4(水)	歯科健診1
6(金)	◎市中総体壮行式 フリー参観日
10(火)	心電図再検査
11(水)	P T A生活部挨拶運動(～13)
14(土)	市中学総体(1日目)
15(日)	市中学総体(2日目)
16(月)	振替休業日
17(火)	振替休業日
18(水)	市中総体報告会
19(木)	耳鼻科検診・学校運営協議会
20(金)	◎1年聾学校出前授業
25(水)	歯科検診2

7月の主な予定

7/1(火)	聾学校との交流学习
4(金)	プレミアムデー 3時間授業 給食あり 部活動なし
9(水)	期末テスト
11(金)	◎県中総体・吹奏楽コンクール 壮行式、フリー参観日
19(土)	県中学校総合体育大会
～21(月)	(市大会を勝ち抜けた部)
24(木)	50周年記念事業代表者会 および実行委員会
28(月)	午後：学年保護者会・通知表配付
29(火)	1学期終業式 東北・全国大会壮行式
30(水)	夏季休業(～8/26)

※ 5月末現在の予定です。変更もありえることをご承知おきください。

毎週水曜日は定時退校日で部活動なしです。市中総体後の部活動は17:30完全下校となります。